

門真市中学生海外派遣研修事業委託事業者選定委員会（一次審査）会議録

会議名称	門真市中学生海外派遣研修事業委託事業者選定委員会（一次審査）
開催日時	令和4年2月4日（金）午後1時00分から午後2時30分まで
開催場所	門真市役所 本館4階 第9会議室
出席者	（委員長）久保委員長 （副委員長）鈴木副委員長 （委員）畑山委員、峯松委員【出席人数4人／全4人中】 （事務局）田中学校教育課長補佐、山下学校教育課主査、松本学校教育課副参事
議 題 （内 容）	1. 委員長・副委員長の選出 2. 会議の公開・非公開について 3. 会議録について 4. 一次審査について 5. 二次審査について
傍聴者数	－（非公開のため）
担当部署	（担当課名）教育部 学校教育課 （電 話）06-6902-7042（直通）

【事務局】

それでは、ただいまから門真市中学生海外派遣研修事業委託事業者選定委員会を開催いたします。

まず初めに、事務局より委員の皆様を紹介いたします。お手元の資料の1ページ、資料1、門真市中学生海外派遣研修事業委託事業者選定委員会委員名簿をご覧ください。

大阪国際大学、^{くぼ ゆかり}久保由加里教授でございます。

大阪国際大学、^{はたやま あきひこ}畑山明彦様でございます。

門真市教育委員会事務局 ^{すずき たかお}教育部長、鈴木貴雄でございます。

門真市教育委員会事務局 教育部総括参事、^{みねまつだいすけ} 峯松大輔でございます。

なお、こちらにおりますのが、事務局職員です。よろしくお願いいたします。

続きまして、お手元の資料のご確認をお願いいたします。

まず、門真市中学生海外派遣研修事業委託事業者選定委員会議事次第です。

次に、1 ページ、資料 1、門真市中学生海外派遣研修事業委託事業者選定委員会委員名簿です。

次に、2 ページ～5 ページ、資料 2、門真市附属機関に関する条例の施行に関する門真市教育委員会規則です。

次に、6 ページ～9 ページ、資料 3、審議会等の会議の公開に関する指針です。

次に、10 ページ～12 ページ、資料 4、門真市情報公開条例（抜粋）です。

次に、13 ページ～36 ページ、資料 5、門真市中学生海外派遣研修業務委託事業者選定審査実施要項です。

次に、37 ページ～39 ページ、資料 6、門真市中学生海外派遣研修業務委託仕様書です。

最後に、40 ページ～41 ページ、資料 7、門真市中学生海外派遣研修委託事業者評価基準（一次審査）、（二次審査）（案）でございます。

落丁等がございましたら、お申し出いただきますようお願いいたします。

よろしいでしょうか？

それでは、案件 1 「委員長、副委員長の選出」に入りたいと思います。

資料の 2 ページ、資料 2 をご覧ください。門真市附属機関に関する条例の施行に関する門真市教育委員会規則第 4 条の規定では、委員長及び副委員長は互選により定めることとなっておりますことから、委員の皆様により互選していただきたく、存じます。皆様、いかがでしょうか。

【委員】

異議なし。

【委員】

航空事業論を専門とされ、総合旅行業務取扱管理者の資格を持ち、海外研修の企画、監修、引率の経験のある久保委員を委員長に推薦します。また、副委員長には、民間企業での経験に加え、小学校の校長経験もある鈴木委員を推薦します。

【事務局】

ありがとうございます。ただいま、委員から委員長に久保委員、副委員長に鈴木委員をとのご推薦がありましたが、いかがでしょうか。

【委員】

異議なし

【事務局】

ただいま、異議なしの声をいただきましたので、委員長は、久保委員に、副委員長は、鈴木委員にお願いしたいと思います。

久保委員、鈴木委員は、それぞれ委員長席、副委員長席へ移動をお願いします。

それでは、今後の議事運営を久保委員長にお願いしたいと存じます。委員長よろしく願います。

【委員長】

ただいまご指名にあずかりました大阪国際大学 久保と申します。

なかなか先が見えないご時世でございまして、選定にも苦慮するところがございますけれども、このような中にあっても最善を目指して生徒たちのために選定事業の運営をよろしく願いたいと存じます。

それでは案件2、本委託事業者選定委員会の公開・非公開について事務局から説明をお願いします。

【事務局】

本市におきましては、資料の6ページ、資料3「審議会等の会議の公開に関する指針」第

3条において、審議会等の会議は公開するものとしておりますが、本委員会の会議につきましては、率直な意見の交換や意思決定の中立性が不当にそこなわれる恐れがあること、また、申請団体のアイデアなどが公開されることにより申請団体に不利益を及ぼす恐れがあることから、非公開とすることが適当と考えております。このことについて、ご検討をお願いいたします。

【委員長】

ただいま、事務局から会議を非公開とすることが適当との提案がありましたが、いかがでしょうか。

【委員】

異議なし

【委員長】

それでは、事務局の提案どおり、本委員会の会議は非公開とします。続きまして、本委員会の会議録について事務局から説明をお願いします。

【事務局】

本委員会の会議録につきましては、同じく、資料3「審議会等の会議の公開に関する指針」、資料の7ページ、第8条第2項に基づき、教育委員会により候補者が決定された後、第1回と第2回の会議録を併せて公表します。また、会議録の作成につきましては、資料の10ページ～12ページ、資料4「門真市情報公開条例（抜粋）」の第6条各号に掲げる不開示情報に該当する情報について十分に配慮したうえ、全文筆記で作成したいと存じます。

【委員長】

ただいま事務局より会議録の公開と作成について提案がありましたが、いかがでしょうか。

【委員】

異議なし

【委員長】

それでは、本委員会の会議録は全文筆記とし、公表は事務局案のとおり行います。

つぎに、案件3、門真市中学生海外派遣研修委託事業者の一次審査について事務局から説明をお願いします。

【事務局】

一次審査のご説明の前に、例年ですと海外派遣研修の報告をさせていただくのですが、第9回、第10回門真市中学生海外派遣研修の国内代替研修は令和3年8月実施予定でしたが、大雨の影響により土砂災害の危険が高まったため、令和4年3月に延期となりました。

また、奨励賞受賞者対象のオンライン留学につきましても令和3年12月に実施予定でしたが、オンラインで繋ぐ予定のセブ島の方が台風の影響により現地の事務所が閉鎖してしまい令和4年の3月に延期となりました。そのため、報告できる事項がございませんので、割愛させていただきます。次年度に関しては、現在のところ海外への派遣を予定しておりますので、今年度の選定委員会につきましては門真市中学生海外派遣研修の委託事業者の選定を行います。

次に、選定の方法についてご説明いたします。

受託候補者の選定につきましては、審査の公平性、透明性を高めるため選定委員会を設置し、書類審査による一次審査、プレゼンテーション審査による二次審査で候補者を選定します。審査は、一次審査と二次審査の総合得点による総合得点制です。審査結果は、受託候補者と次点者の実名及び二次審査対象者の総合得点をホームページに公表いたします。

本日は、一次審査としまして、提出された申請書類に対して審査を行っていただきますようお願いいたします。

次に、審査の基準についてご説明します。資料の40ページ資料7「門真市中学生海外派遣研修委託事業者評価基準（一次審査）」をご覧ください。

「基本的な考え方」が5点、「支援内容」が10点、「海外派遣研修」が55点、「国内代替研修」が25点、「価格点」が5点、合計100点満点としております。昨今の新型コロナウイ

ルス感染症拡大の状況から、海外派遣研修が難しいと判断した場合は、中止ではなく国内の代替研修を実施する予定です。そのため、評価項目には「海外派遣研修」と「国内代替研修」それぞれの「研修内容」と「危機管理体制」を入れております。あくまでもメインは海外派遣研修と考えておりますので、国内代替研修の評価点については海外派遣研修よりも少なく設定しております。これらの項目で評価していただいた委員の皆さまの総合点を委員数で割った点を応募者の得点にしたいと考えております。

評価項目 7、価格点につきましては、事前に算出することができますので、事務局で算出いたします。

委員の皆様には、評価項目 1、基本的な考え方から評価項目 6、国内代替研修の危機管理体制までの計 95 点の評価点のご記入をお願いいたします。

一次審査については、委員皆様の点数の合計を平均し、合格点以上の者のうち、評価点の上位 3 者程度を二次審査の対象者とします。合格点については 60 点とし、60 点に満たない場合は失格といたします。

以上の事務局案について、ご検討をよろしく申し上げます。以上で、選定方法、審査基準の説明を終わります。

【委員長】

ただいま、選定方法、審査基準の説明がありましたが、何かご意見ご質問はございませんでしょうか。

それでは、事務局が提案した評価基準表に基づいて審査を行うこととしてよろしいでしょうか。

【委員】

異議なし

【委員長】

それでは、書類審査について移りたいと思います。書類審査の方法について、事務局から

説明をお願いします。

【事務局】

はい、それではまず、審査用紙を配付いたします。（事務局より審査用紙配付）

お手元の審査用紙をご覧ください。評価項目 1 から 6 につきましては、各評価基準に基づき、下の得点記入欄にご記入ください。

評価項目 7、価格点につきましては、事務局で算出いたします。

審査時間は 1 時間程度を目途にさせていただきますが、それより早い時間で審査を終わられても結構です。審査が終わりましたら、事務局が回収し、集計いたします。すべて集計が終わりしだい、結果をご報告いたします。

以上で説明を終わります。

【委員長】

ありがとうございました。一次審査の記入方法について、何か事務局にご意見、ご質問はございませんか。また、評価項目 7 の算出については、事務局にて計算していただくことでよろしいでしょうか。

【委員】

異議なし

【事務局】

それでは、委員の皆さまには評価項目 1 から 6 まで審査をお願いいたします。委員の皆さまが付けていただいた総得点を委員数で割った得点と事務局で算出した評価項目 7 の得点を加算してその応募者の得点といたします。質疑応答はしていただいても構いません。

(一次審査)

【委員長】

集計が終わったようですので事務局より審査結果の報告をお願いします。

【事務局】

それでは、一次審査結果を報告いたします。

第1位 近畿日本ツーリスト株式会社 70.25点

以上です。

合格点は60点以上ですので、近畿日本ツーリストは合格となります。

【委員長】

一次審査の結果について、要項上は「参加資格要件を満たすと認めたものかつ評価点が合格点以上の者が3者以下の場合は、全ての者を二次審査の対象者とする」とございますので、委託事業者選定委員会は、合格者の近畿日本ツーリストを二次審査候補者としてよろしいでしょうか？

【委員】

異議なし

【委員長】

ありがとうございました。続きまして二次審査の評価基準について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】

二次審査の評価基準についてご説明いたします。

二次審査は、一次審査通過者のプレゼンテーション審査を令和4年2月17日（木曜日）に実施するものです。1者25分以内のプレゼンテーションとし、20分間の質疑応答時間を設けることとします。

続きまして、資料の41ページ、二次審査評価基準（案）をご覧ください。二次審査の配点は、200点満点とし、その内訳として、企画力で30点、提案力で30点、研修についての取り組み姿勢で70点、連絡体制で70点と考えております。15～17ページ、資料5、門真市中学生海外派遣研修業務委託事業者選定審査実施要項の8. 受託候補者の選定方法（4）

評価項目の第二次審査という部分をご覧ください。

企画力では「目的を理解し、効果のある企画となっているか」、提案力では「プレゼンテーションに説得力はあるか、質疑応答は的確か」、取組姿勢では、「目的や仕様書を踏まえた研修内容が組み込まれているか」、連絡体制では、「新型コロナウイルス感染症に係る対応策を含むさまざまな緊急時のサポート体制、連絡体制、その対応が的確にかつ具体的に示されているか」と記載しております。

本日は、二次審査にあたり、案として示している評価基準の内容等について、検討及び決定をお願いいたします。

以上、説明を終わります。

【委員長】

評価規準などについて、ご質問やご意見はございませんか。

【委員】

1次審査で出た意見をお伝えして、それを2次審査のプレゼンテーションに反映させるというのはどうでしょうか。また、そのときに、一番いいコースだけでなく、コロナの状況による代替案も一緒に提示してもらうようにしてもらいたい。そうでないと、この評価規準で審査するのは難しいのではないかと思います。

【委員長】

企画書に沿ったプレゼンに対してたくさん意見を言うのか、それとも事前に意見を伝えるのか、でもそこまでやる必要があるのかという気もしますが、何度もプレゼンをやるわけにはいかないので、委員が提案してくださったとおりがいいのではないかと思います。保護者からすると、海外がダメなら国内となることはわかりますが、その海外案があまりに現実と離れているので、現実からできるだけ近づけていきますが現状ここですよというのが、今ある程度予測できるものとして出てくるといいと思います。4種類は言い過ぎかもしれませんが、海外・国内それぞれコロナの状況に応じたものがある方が、保護者としても安心できる

と思います。

【事務局】

2次審査の取組姿勢や連絡体制など、コロナがひどい状況とある程度落ち着いている状況の2種類を、海外・国内それぞれに提示できるようにするということですね。評価規準を変えるというのではなく、この辺りをきちんと示してプレゼンテーションを行えるようにしたいということですね。

【委員】

取組姿勢というのも評価にありますので、そのあたりをしっかりと知りたいですね。

【委員】

我々が知りたいのは「本当に安心・安全に行けるのか」というところですので、次のプレゼンではこういったところを意識してやってほしいというのは事前に伝えてもいいのではないかと。その上で、きちんとしてプレゼンしてもらい、本当に安心安全かということの評価したいと思います。

【委員】

1次審査の点数は伝わりますか。

【事務局】

最終的には伝わります。2次審査の前には伝わりません。

【委員】

伝えられるのであれば点数と一緒に伝えてもらってもいいのではないかと。

【事務局】

2次審査後に、最終結果とともに点数も公表しますが、1次審査の結果は公表していませんので、伝えることは難しいと思います。

【委員】

点数よりも内容の方が大事なので、点数は伝えなくても構いません。

【委員】

コロナ禍においてどう安全に行うかというところは、みなさん知りたいと思っているところなので、伝えてもいいのではないかと思います。

【委員長】

ありがとうございます。では、様々な事情を加味し、委員からの意見もありましたので、こちらから説明をした上で、新しい資料なども準備いただくなど、こちらの意図をふまえてプレゼンをしていただくようお願いいただくということでもいいでしょうか。

【委員】

異議なし

【委員長】

ありがとうございます。事務局は、二次審査の準備をよろしくお願いします。

最後に事務局から今後の予定について連絡をお願いします。

【事務局】

今後の日程をご連絡いたします。二次審査は、令和4年2月17日（木曜日）13時より門真市役所 本館2階 大会議室にて開催いたします。

【委員長】

それでは、これで門真市海外派遣研修事業委託事業者選定委員会一次審査を終了します。本日はお忙しい中、ご出席いただきありがとうございました。今後とも、よろしくお願いいたします。